

中央会 おかやま

未来へつなぐ連携・挑戦・感動！

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp



2025

February | Vol.760

INDEX

Leader's「i」 有限会社三協鋳螺……2～3p

中央会の取組紹介ほか……4～9p

がんばる組合の紹介……10～11p

情報連絡員レポート……12～14p

インフォメーション……15p



機械、人と人、家族、あらゆるものを
繋ぎ、働きやすいねじ屋を目指します。



営業主任
宇川 涼 氏

営業事務
山下 佳代 氏

代表取締役
宮脇 信行 氏

リーダーズ「アイ」

有限会社三協鋳螺 代表取締役
玉原鉄工業協同組合 組合員

宮脇 信行 氏

中央会おかやま 2025年2月記

2

機械、人と人、家族、あらゆるものを繋ぎ、働きやすいねじ屋を目指します。

【会社の概要について教えてください】

当社は1972年に父の宮脇松夫が、ねじやボルトの卸売・小売業として設立しました。現在は、玉野市内の船舶部品会社や玉原鉄工業協同組合の組合員企業など約200社にねじやボルトを販売しています。また、自社工場はありませんが、提携工場へ依頼し図面からねじ等の別作も可能です。

近年は展示商談会にも出展し、関心を持っていただいた方への営業活動を通じ、販路拡大にも力を入れています。

【新規事業の内容について教えてください】

通常のねじ販売に加え、橋本螺子(株)が販売する、ねじ動作を訓練するためのリハビリテーション用のねじ「ねじリハ」や、ねじでブロック同士を組み合わせて動物などのオブジェを組み立てる玩具「ねじブロック」などを取扱い、今後、橋本螺子(株)と協力し、弊社オリジナルの商品開発も検討しています。

また、ねじ販売以外にも、組織開発の手法として知られるチームビルディングを「謎解きチームビルディング」として研修用のキットにした商品を開発中です。協同行動を取るためのノウハウを学べるキットになっており、現在モニター企業と試験運用中で、春頃の販売開始を予定しています。

当社はねじ屋ではありますが、機械だけでなく、人と人、あらゆるものを繋ぎ、世のため人のため、地域に貢献することを使命として活動しています。

【働きやすい職場環境づくりについて教えてください】

当社では、従業員のほとんどが共働きである現状を踏まえ、男性・女性問わず働きやすい環境づくりをしていく必要がありました。そこで「短時間正社員制度」と「残業ゼロ宣言」を導入しました。

「短時間正社員制度」は、通常の8時間勤務ではなく、6時間勤務を基本とする制度です。仕事と子育ての両立支援を目的としており、子どもの送り迎えや家庭での時間を大切にしたいという従業員の声に応え、導入に至りました。

「残業ゼロ宣言」は、原則17時以降の残業を認めないというものです。これにより従業員は家族との時間やプライベートな時間を十分に確保することが可能になりました。給与面も従来の残業代相当額を基本給に上乗せすることで、残業していた頃と変わらない給与水準を維持し、残業ゼロを実現しました。これは、販売管理システムの導入をはじめとする業務効率化を従業員全員で取り組んだ成果であると考えています。

【今後の目標について教えてください】

前述の取組が評価された結果、令和6年9月に「おかやま子育て応援宣言企業アドバンス企業」に認定され、同年12月には岡山県が新たに創設した「おかやま子育てしやすい職場アワード」の初回受賞企業に決定されました。このアワードは、従業員への子育て支援について、模範的な取組や先進的・特徴的な取組を実施する事業者を表彰するも



終業後に過ごす家族との時間



左から「研修キット」、「ねじリハ」、「ねじブロック」



のです。今回の受賞は、当社の取組が地域社会や業界でどのように評価されているかを改めて認識する貴重な機会となりました。

現在、妊活支援制度の導入を進めており、不妊治療休暇

従業員が語る

有限会社三協鉄螺 営業主任

宇川 涼氏



会社での業務内容について教えてください。

私は営業担当として、玉野市内の船舶部品会社を中心にルート営業を行っています。また、従業員が作業しやすいよう、倉庫内の棚や物の配置見直しや5Sの徹底も行っています。

会社の福利厚生についてどう感じていますか

福利厚生は非常に充実しており、社長が話した内容以外にも「スポーツ手当」があります。健康のためにジムに通ったりする費用を月2千円まで補助してくれます。

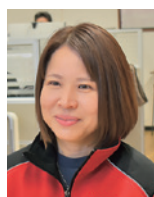
また、私は男性育休を2回取得しました。第3子、第4子出生の際にそれぞれ1週間程度の育休をいただき、家族をサポートすることができ、本当に助かりました。当社は従業員が休んでも他の従業員がカバーできるよう、業務の見える化に取組んでいるため、業務引継ぎも円滑に進み、安心して休むことができました。

他にも、時間休と有給休暇を柔軟に取得できるので、子どもの急な体調不良への対応や運動会、授業参観に休みを合わせることもでき、家族との時間を大切にできています。また、定時で退社できるので家族との時間も増えました。私は入社してから、一度も「仕事にいきたくないなあ」と思ったことがありません。従業員一人一人が楽しく働け、子育てしやすい環境が整っていると日々感じています。

を導入しました。今後は不妊治療費の補助を検討しています。また、若い世代に向けた婚活支援も模索中です。従業員が幸せでなければ良い仕事はできませんので、休みやすい環境、働きやすい制度を引き続き整えていきます。

有限会社三協鉄螺 営業事務

山下 佳代氏



会社での業務内容について教えてください。

私は営業事務として、営業の支援、仕入れデータの管理、出荷作業や倉庫業務、顧客対応など、社内業務全般に携わっています。また、BCP（事業継続計画）も担当しており、他県の同業他社との連携を強化し、災害時にも供給を止めない仕組みを構築中です。

会社の福利厚生についてどう感じていますか

私は「短時間正社員制度」を利用しており、9時～16時で勤務しています。16時には退社できるため、子どもの送り迎えや両親の病院の送迎、孫の面倒をみることもでき、大変助かっています。

毎日15時には従業員全員が集って、会社支給のお茶やお菓子を楽しむ「もぐもぐタイム」という時間があります。和やかな雰囲気や雑談や情報交換が行えますので、従業員同士の交流が深まり、上司や先輩隔てなく気軽に相談しやすい環境が整っていると感じています。

さらに毎月月末金曜日は全従業員が15時で終業します。他にもメモリアル休暇や上司が率先して有給休暇を取得するなど、休みやすい環境が整っており、昨年度の有給休暇の年平均取得率は83%、平均取得日数は23日という高い水準を達成しています。充実した福利厚生と温かい職場環境のおかげで仕事と家庭を両立しながら安心して業務に取り組みことができています。



企業プロフィール

会社名：有限会社三協鉄螺
設立：昭和47年7月
所在地：岡山県玉野市長尾1588-27
TEL：0863-31-2406
HP：https://www.nejiya.co.jp/
従業員数：10名



従業員交流の場「もぐもぐタイム」

令和7年新年祝賀懇親会開催

去る1月9

日(木)、岡山県中央会・岡山中金会の共催による令和7年新年祝賀懇親会を開催いたしました。



のお言葉をいただきました。

昨年に引き続き立食形式となった懇親会では、参加者の皆様が会場内を自由に移動されながら、昨今の活動状況や取組事例などについて情報交換が行われ、参加者同士による懇親を深めた盛大な懇親会となりました。

(総務企画課 太田)

祝賀懇親会には、岡山県下の商工団体及び関係者など約200名が参加。開会に先立ち、主催者を代表し、岡山県中央会及び岡山中金会の両会長を務める晁田眞三会長が、「少子化が加速する中で企業の生産性を維持し賃上げを実現するために、働き方改革などによる雇用確保・定着率向上のほか、省力化や効率化を推進するための各種支援策を、両団体が連携して推し進めていきたい」と挨拶。

ご出席いただいた21名の来賓を代表し、岡山県知事伊原本隆太様、岡山市長大森雅夫様など4名の方々からそれぞれご祝辞をいただき、ご参加いただいた皆様への激励



組合役職員講習会のご案内 経営支援メニューのご紹介など

来る、令和7年3月12日(水)サン・ピーチ OKAYAMAにて令和6年度組合役職員講習会を開催します。今回の講習会では、第一部で組合決算期における事務手続きについて説明させていただいた後、第二部では、各種経営支援のご案内につきまして、岡山県信用保証協会様よりご説明いただきます。

決算書類については従来書面でご提出いただいておりますが、当

会ホームページからデータで提出することも可能です。講習会で改めてご説明させていただきますので、是非ご検討ください。決算期の事務の見直しと併せて、スムーズな決算期対応を目指すうえで、事務処理担当者必見の内容となっております。

また、岡山県信用保証協会様の経営支援メニューの紹介につきましても、組合の課題解決の一助となることと思いますので、来年度に向け、是非ともご参加いただけますようお願いいたします。

日時

令和7年3月12日(水) 14時～16時

場所・開催方法

・オンライン Zoom
・リアル会場
サン・ピーチ OKAYAMA
「ピーチホール」
(岡山市北区駅前町2丁目)

講習会内容

・第一部：14時～15時
「組合の決算期における事務手続き、決算関係書類の電子データによる提出について」

岡山県中央会 組織支援課
・第二部：15時～15時20分
「岡山県信用保証協会の

経営支援のご案内について」

講師：岡山県信用保証協会様

・第三部：15時20分～
個別相談(リアル会場のみ)

参加費 無料

申込み方法

以下の二次元コードから直接申込フォームにアクセスいただけます。



問い合わせ先

岡山県中央会 組織支援課
TEL：(086)224・2245

12月成立の国の令和6年度補正予算に ものづくり補助金等の予算が計上

○ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

中小企業・小規模事業者等の生産性向上や持続的な賃上げに向けた新製品・新サービスの開発に必要な設備投資等を支援

	製品・サービス高付加価値化枠	グローバル枠
要件	革新的な新製品・新サービスの開発による高付加価値化(たとえば・・・最新複合加工機を導入し、これまではできなかった精密加工が可能になり、より付加価値の高い新製品を開発)	海外事業の実施による国内の生産性向上(たとえば・・・海外市場獲得のため、新たな製造機械を導入し新製品の開発を行うとともに、海外展示会に出展)
補助上限	750万円～2,500万円	3,000万円
補助率	中小企業1/2、小規模・再生2/3	中小企業1/2、小規模2/3
補助対象経費	<共通>機械装置・システム構築費(必須)、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費 <グローバル枠のみ>海外旅費、通訳・翻訳費、広告宣伝・販売促進費	
その他	収益納付は求めません	

- 大幅な賃上げに取り組む事業者のみなさまには、補助上限額を100～1,000万円上乘せします。
- 最低賃金の引き上げに取り組む事業者のみなさまには、補助率を2/3に引き上げます。

チラシはこちら→



○IT導入補助金

業務の効率化やDXの推進、セキュリティ対策に向けたITツール等の導入費用を支援

補助額：最大450万円/者
補助率：1/2～4/5



チラシはこちら→

○事業承継・M&A補助金

中小企業が生産性向上、持続的な賃上げに向けて、事業承継に際しての設備投資や、専門家活用費用等を支援

補助額、補助率等は
類型ごとに異なる



チラシはこちら→

○中小企業成長加速化補助金

売上高100億円を目指す、成長志向型の中小企業の皆様の大胆な設備投資を支援

補助額：最大5億円
補助率：2/3



チラシはこちら→

○小規模事業者持続化補助金(通常枠、創業型)

(創業後3年以内の※)小規模事業者等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓等を支援

※カッコ内は創業型の場合

補助額：最大50万円(通常枠)、最大200万円(創業型)
補助率：2/3

チラシ(通常枠)→



チラシ(創業型)→



岡山県男性育児休業取得奨励金の申請期限迫る

岡山県では、男性従業員の育児休業取得を一層促進するために、岡山県男性育児休業取得促進奨励金の申請を受け付けております。奨励金の申請は、令和7年2月28日（金）までとなっておりますので、申請をご予定の方は、早めに申請いただきますようご準備ください。なお、奨励金は専用サイトからの電子申請（郵送不可）となります。また、岡山県が推進する「おかやま子育て応援宣言企業」の登録に加え、経営者や企業の人事担当者向けの男性の育児休業に係るセミナー受講が必須となります。

①おかやま子育て応援宣言企業の登録方法

「ステップ1」
岡山県へ応募（県／子ども未来課の特設サイト参照）
「ステップ2」
推進担当者の現地ヒアリング調査（30分～1時間程度）
「ステップ3」
ヒアリング調査後、登録証交付

（審査決定後交付）
※子育て応援宣言企業の登録には時間を有します

②男性育児休業所得「経営層向けセミナー」（無料）

セミナーの申込みや詳細情報は岡山県の特設サイトでご確認下さい
※最終は2月17日（月）開催・・・過去実施回への参加企業は受講不要

岡山県男性育児休業取得促進奨励金
関連サイト



おかやま子育て応援宣言企業関連サイト



男性育児休業取得「経営者向けセミナー」関連サイト



■問い合わせ先

企業人材支援課
TEL: (086) 224・2245

一般事業主行動計画を

作成してみませんか ～専門家無料派遣のご案内～

岡山県では、子育て支援や従業員の働き方改革など、仕事と子育ての両立を図るための雇用環境整備に向けて、「おかやま子育て応援宣言企業」の登録や「アドバンス企業」の認定制度を推進しております。岡山県中央会では、推進事業の一環として、一般事業主行動計画の作成を検討されている方を対象に、登録専門家（社会保険労務士）の無料派遣を実施しております。専門家派遣は就業規則の見直しなどにもご利用いただけますので、派遣を希望される方は、企業人材支援課までお問い合わせ下さい。

（主な派遣内容）

- ①一般事業主行動計画に関する助言（見直し含む）・作成支援等
- ②就業規則等の見直し・助言支援等



【注意！】

社会保険労務士と顧問契約・契約金発生をしている相談希望者は、一般事業主行動計画に関しましては、相談希望者の了承を確認できた場合は派遣可能です。就業規則等の見直しは、原則として顧問の社会保険労務士にご相談下さい。

○一般事業主行動計画とは

次世代育成支援対策推進法に基づき、企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない従業員も含めた多様な労働条件の整備などに取り組むに当たって、（１）計画期間、（２）目標、（３）目標達成のための対策及びその実施時期を定めるもので、従業員101人以上の企業は、行動計画の策定・届出公表・周知が義務付けられています。
※岡山県の「アドバンス企業」の認定要件になっています

■問い合わせ先

企業人材支援課
TEL: (086) 224・2245

令和6年度 中小企業労働実態調査まとまる

岡山県中央会では、中小企業の労働事情を的確に把握するとともに、適正な労働施策を推進することを目的に実態調査を実施しました。(調査対象:県内中小企業1000社/回答率24.8%)本号では、県内中小企業の人材確保、育成、定着について抜粋して取りまとめました。

(1) 人材確保における望ましいと考える雇用形態

企業全体、製造業・非製造業とも「正社員(中途採用)」が最も高く、ついで「正社員(新規学卒者)」となっており、正社員の採用のニーズが高い。

(表1)	正社員 (新規学卒者)	正社員 (中途採用)	パートタイマー	派遣社員	嘱託・ 契約社員	採用を 考えていない	その他
全体	71.0%	79.8%	30.2%	4.0%	10.1%	5.2%	
製造業	64.7%	78.7%	36.0%	5.1%	11.0%	6.6%	
非製造業	78.6%	81.3%	23.2%	2.7%	8.9%	3.6%	

(2) 人材確保のために利用する募集・採用ルート

企業全体、製造業・非製造業のいずれも、「ハローワークからの紹介」が最も高く、ついで「就職情報サイト掲載」、「自社 HP 掲載」の順となっており、正社員の対象者によって使い分けられていると考えられる。

(表2)	就職情報 サイトへの 求人情報の 掲載	自社 HP への掲載	就職情報誌 や地元新聞 への掲載	公共職業 安定所 (ハロー ワーク) からの紹介	地元高校や 大学からの 紹介	インターン シップの 開催	会社説明会 の開催・ 参加	合同企業 説明会 への参加	人材サービ ス会社 (民間の 職業紹介 機関)	縁故 採用	その他
全体	55.0%	52.5%	9.6%	81.3%	27.1%	20.8%	26.3%	26.3%	30.4%	22.1%	2.9%
製造業	51.5%	47.7%	10.0%	86.2%	27.7%	17.7%	25.4%	24.6%	27.7%	23.1%	3.1%
非製造業	59.1%	58.2%	9.1%	75.5%	26.4%	24.5%	27.3%	28.2%	33.6%	20.9%	2.7%

(3) 従業員に教育訓練を行う際に習得してほしいと考える能力

企業全体、製造業・非製造業のいずれも、「職階(初任者、中堅社員、管理職)に応じた知識・技能」が最も高く、ついで「必要な資格の取得」、「コミュニケーション能力」となっており、従業員に求める即戦力ニーズがあると考えられる。

(表3)	職階(初任者、 中堅社員、 管理職)に 応じた知識・ 技能	業務に従事 するために 必要な資格 の取得	経理、財務	法律	アプリ・ システム 開発、プロ グラミング	新技術開発、 新商品開発、 研究開発	語学力	コミュニ ケーション 能力	その他
全体	78.9%	66.5%	4.5%	2.9%	8.3%	8.7%	2.9%	56.2%	2.9%
製造業	80.5%	65.4%	5.3%	0.8%	4.5%	13.5%	3.0%	48.1%	3.0%
非製造業	77.1%	67.9%	3.7%	5.5%	12.8%	2.8%	2.8%	66.1%	2.8%

(4) 人材定着のために行う取組

全体的には、「資格取得支援」や「ワーク・ライフ・バランスの充実」、「給与水準の引き上げ」が主流となっており、業種によって若干異なるものの、職場環境の改善に取組む企業が多くなっている。一方で、「キャリアパスの提示」や「社外研修」などは低水準であり、若者の離職率が増加する傾向にある中で、これらの取り組みに対する課題があると考えられる。

(表4)	ワーク・ライフ・ バランス(福利 厚生)の充実	若手社員の 給与水準の 引き上げ	職場コミュニ ケーション 向上のための 施策	資格取得支援	社外での教育 研修機会 への派遣	定期的な 人事評価・ 面談の実施	従業員への キャリアパス の提示	その他
全体	56.0%	51.0%	41.9%	58.5%	26.6%	42.7%	7.5%	1.2%
製造業	61.1%	50.4%	42.0%	55.0%	26.0%	42.0%	6.9%	0.8%
非製造業	50.0%	51.8%	41.8%	62.7%	27.3%	43.6%	8.2%	1.8%

(5) 直近3年度における新卒及び中途採用者の定着状況

全体での平均入職者数は10人程度(製造業・非製造業ともほぼ同じ)、一方、平均離職者数は3人超(離職率約35%)程度と、定着率の向上が課題となっている。

(表5)	入職者		離職者		離職率
	入職者数	平均入職者数	離職者数	平均離職者数	
全体	2,321	10.1	779	3.4	33.56%
製造業	1,212	9.8	372	3.0	30.69%
非製造業	1,109	10.6	407	3.9	36.70%

☆調査報告書は岡山県中央会のホームページに掲載しておりますのでご参照下さい。
(企業人材支援課 市村)



岡山県中央会 第2回女性経営塾を開催

去る1月

9日、岡山県中央会、岡山県山県医師会館会議室において、第2回女性経営塾を開催しました。講師には池田・染谷法律事務所



所 弁護士 全未来 氏をお招きし、「価格転嫁と下請法等」と題してご講演いただきました。全氏は過去には中小企業庁 事業環境部 取引課に勤務しており、その経歴を生かして中小企業者向けに分かりやすくご説明されました。

内容は価格転嫁については、人件費及び原材料費が高騰している現在、下請法に関する運用基準と併せて、特に大企業との交渉がしやすいタイミングであるとの説明がありました。

また独占禁止法、下請代金法、下

請振興法については、製造業者を中心とした参加者の中には、自らが親事業者、下請事業者のどちらにもなり得る事業者もあり、それぞれで注意すべき点について熱心に耳を傾けていました。

講演後の質疑応答では、「発注額の金額合意ができていないにもかかわらず、とにかく納期があるから製造を始めてくれと言われて困っている」「下請けの個人事業主が請求書を発行してくれないので支払い遅延になりそうだが、何か解決策はないか」「親事業者指定のシステム利用を強制されているが、利用が無い時期も利用料は支払っている。」「など、リアルな悩みが途切れなく質問されました。全ての質問に講師から条件の問題の有無や、解決策についての回答があり、「誰に相談してよいか分からなかった悩みがスッキリしました」「親事業者と交渉する勇気が出ました」などの感想をいただき、非常に受講者満足度の高い講演会となりました。

(組織支援課 林)

「中央会おかやま」読者アンケートの お願いについて

本誌「中央会おかやま」は、創刊当初から会員の皆様に中小企業施策をはじめ、組合及び組合員企業の活性化に向けた様々な情報をお届けして参りました。

今後、より皆様方の役に立つ情報提供を行うべく、読者アンケートを実施させていただきますので、お手数おかけいたしますが、左記2次元コードよりアクセスしていただき、アンケートにご協力下さいますようお願いいたします。



※当会ホームページからもアンケートにご回答いただけます。

また「中央会おかやま」では、取材を受けても良いという組合・組合員企業の方のご連絡も随時お待ちしております。イベントや取組等の紹介記事や、巻頭特集のリーダーズアイなど、無料で掲載しています。ぜひ

情報提供を頂けると幸いです。ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



■アンケートに関するお問い合わせ先

岡山県中小企業団体中央会

総務企画課 太田

TEL: (086) 224・2245

FAX: (086) 232・4145

MAIL: ohta@okachu.or.jp



岡山県からのお知らせ

骨髄バンクへのドナー登録にご協力をお願いします！

年間約2千人の方が骨髄バンクを通しての移植を望んでいます。移植を待っている患者さんのうち、移植を受けられる方は6割に過ぎない現状です。

「骨髄ドナー休暇制度」導入のお願い

骨髄等を提供する場合、ドナーは事前の健康診断に何回か病院に向いたり、提供時には数日間入院したりすることとなり、10日程度休む必要がありますが、仕事の都合がつかず断念されたり、休業中の補償がなくドナーの負担となっている場合もあります。

職場の皆様には、ドナーが安心して骨髄等を提供できる環境づくりとともに、「骨髄ドナー休暇制度」導入へのご協力をお願いします。

骨髄等を提供しやすい職場環境づくりを支援

岡山県内すべての市町村で、提供が完了したドナーへの助成制度が設けられています。また、そのドナーを雇用する事業所に対し、多くの市町村が助成金を交付しており、ドナーが提供しやすい職場環境づくりを支援しています。

詳しくは岡山県HPをご覧ください。

(「岡山県 骨髄バンク」で検索
または二次元コード)



●問い合わせ先

岡山県 保健医療部 医薬安全課
臓器移植・薬物対策班

TEL: (086) 226・7341

労使の交渉が行き詰まったら、労働委員会にご相談ください！

労働委員会は、労働組合と使用者(会社)との間に起きた紛争を、中立・公正な立場で解決を図る行政機関です。

労使間の紛争は、団体交渉等を通じて当事者同士で自主的に解決することが基本ですが、話し合いを重ねても解決できないときは、労働委員会が間に入って、「あっせん」等により解決のお手伝いをすることができます。

あっせんでは、法律の専門知識や経験を持つ公益委員、労使それぞれの立場をよく知る労働者委員と使用者委員の三者が間に立ち、双方の主張を調整し、紛争解決に導きます。

例えば、次のような場合に、あっせんの利用が可能です。

- 賃金や一時金に係る労使交渉が暗礁に乗り上げた！
- 就業規則や労働条件の変更に
ついて、合意が得られない！
- 団体交渉が決裂し、組合から
ストライキの予告があった！



©岡山県「ももっち」

なお、労働者個人と使用者(会社)との間の紛争についても、あっせんを利用できます。

費用は無料、手続も非公開で秘密は守られます。使用者からも労働組合や労働者個人からも申請いただけますので、まずは電話でご相談ください。

●問い合わせ先

岡山県労働委員会事務局
TEL: (086) 226・7563



2月は北方領土返還運動 全国強調月間です

北方四島(歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島)の返還を求めて2月7日の「北方領土の日」を中心に各地でさまざまな行事が行われます。

2月7日は、1855年のこの日、伊豆の下田において日魯通好条約が調印され、平和裏に日本とロシアとの間の国境が画定された日です。

岡山県でも、2月12日(水)にさん太ホールで「北方領土返還要求岡山県民大会」、1月16日(木)から2月16日(日)まで岡山県立図書館で北方領土に関するテーマ展示を実施する予定としています。

北方四島の早期返還実現のため、返還運動への皆様のご理解とご協力をお願いします。

〜四島想い心に点す返還の火〜

※令和5年度北方領土に関する標語・キャッチコピー「最優秀賞」

(主催: 独立行政法人北方領土問題対策協会)

●問い合わせ先

岡山県北方領土返還要求運動県民会議
(事務局: 岡山県総合政策局公聴広報課内)
TEL: (086) 226・7158



協同組合新町

クリスマスイベントを実施

真庭市勝山にある新町商店街(Wood Street SHIMACHI)は、12月15日にクリスマスシーズンに合わせてイベントを実施しました。来街者がより一層楽しくお買い物できるようビンゴ大会やスタンパリー



ーを実施し、スイーツを中心としたマルシェの開催やクリスマスオーナメントづくりやツリーの装飾体験等、親子で楽しめる体験型のイベントも実施しました。商店街内は様々な店舗が出店しているマルシェで飲食を楽しむ方や、音楽ライブやバルーンアートショーを楽しむ方などに、各店舗のショーウィンドウに冬らしいイラストを描き、参加者が楽しめるような空間作りにも取り組んでいます。

商店街では今後も様々なイベントを実施しますので、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。



(組織支援課 長木)

岡山きりゅう企業組合

フリーズドライポーン ブロススープの取扱いを開始

ペットフード用ジビエ肉の卸売りやジビエレザーを取扱う岡山きりゅう企業組合が、関連企業の(株)起立製作所と協力し、ペットフード向けのポーンブロススープという鹿の骨を煮込んで出る出汁をフリーズドライ加工した商品を開発しました。

ポーンブロススープはコラーゲンも豊富に含んでおり、「天然の点滴」とも呼ばれるほどバランスの取れたペットフードとなっています。販促チラシやパッケージのデザインを制作するにあたり、岡山県中央会の取引力強化推進事業を活用し作成しました。

この事業は、組合や組合員の経営基盤強化を目指した「共同事業の活性化」、「受注拡大」等、組合の取引力強化促進を図るために実施する取組の支援を目的とした事業です。組合の販路拡大などでお困りごとがあれば、組織支援課までご相談ください。

(組織支援課 小郷)



若手経営者・後継者向け 企業成熟シンポジウムのご案内

岡山県中央会では、2月19日に左記の内容で人材採用等をテーマとした講演会及びパネルディスカッションを実施致しますので、ご興味のある方はお申込みください。

●開催日時

令和7年2月19日(水) 14時～19時30分

(講演会 14時00分～15時15分)

(パネルディスカッション 15時30分～17時)

(交流会 18時00分～19時30分)

●開催会場

さん太ホール(岡山市北区柳町2丁目1-1)

●募集対象

協同組合等の団体の青年部員、青年中央会個人会員、県内の若手経営者・後継者候補等

●講演会内容

テーマ「有名企業でなくても採用できる

化ける人材の採用法

講師 コオ・マネジメント株式会社

代表取締役 窪田 司氏

●パネルディスカッション内容

テーマ「長寿企業を目指すための人材戦略について」
ファシリテーター コオ・マネジメント株式会社

代表取締役 窪田 司氏

パネリスト 岡山県中小企業団体

青年中央会 会長 戸川 敬之氏

を含む5名

※パネリストの詳細については

二次元コードよりご確認ください。

●参加費

一人あたり5,000円

●問い合わせ先

(懇親会参加者のみ、当日現金払い)
組織支援課 長木

TEL: (086) 224・2245



岡山県共済協同組合 組合等DX推進支援事業で ホームページリニューアル

岡山県中央会では組合等DX推進支援事業として、組合のホームページ制作、全面リニューアル、またシステムや独自アプリの制作についての補助事業を実施しております。本年度は4組合が採択され、その中から岡山県共済協同組合の事例を紹介します。

当該組合の以前のホームページは約10年前に制作され、デザインや構成の陳腐化、職員による情報更新が困難、スマートフォン等のデバイスに対応していないという課題がありました。

そこで、当事業を活用し、全面的リニューアルを行うとともに、新機能の追加による利便性の向上を図りました。

商品ラインナップ、加入時のQ&Aなどのお客様への情報提供強化はもちろんのこと、PC、タブレット、スマートフォン等のマルチデバイス対応



チデバイス対応による高いユーザビリティの実現や、CMS導入により職員がサイト情報を更新できる体制が整いました。さらには、共済商品を取り扱う代理所専用ページを設けることで、組合と代理所が情報交換できるコミュニケーションツールとしても活用できるようになりました。

事業者の顔であるホームページを一新したことで、組合の訴求力の向上、イメージアップに繋がることが期待されます。

(組織支援課 林)

権限移譲による組合関係書類の提出先変更のお知らせ

令和6年12月27日付けで中小企業等協同組合法施行令(昭和33年政令第43号)及び中小企業団体の組織に関する法律施行令(昭和33年政令第45号)が改正され、12月28日から、**二以上の都道府県の区域にわたる**事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会、協業組合及び商工組合であって、警察庁(国家公安委員会)、金融庁(財務局)、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省及び環境省(地方環境事務所)の所管に係る事務・権限が岡山県に権限移譲されました。

つきましては、これまで前記7省庁の各機関長宛に提出いただいていた定款変更認可申請書、決算関係書類提出書及び役員変更届出書等は、岡山県知事宛にご提出いただくことになりましたので、お知らせいたします。

「令和6年12月28日より岡山県へ権限移譲となった省庁」

警察庁(国家公安委員会)、金融庁(財務局)、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省(地方環境事務所)

「不明な点がございましたら、岡山県中央会までお問い合わせください。」

	これまでの提出先	令和6年12月28日以降の提出先
例1	警察庁、金融庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省、及びその地方支分部局(注1)	都道府県
例2	警察庁、金融庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省、及びその地方支分部局 都道府県	都道府県
例3	警察庁、金融庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省、及びその地方支分部局、 他の国の機関(注2)	都道府県 他の国の機関
例4	警察庁、金融庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省、及びその地方支分部局 都道府県 他の国の機関	都道府県 他の国の機関

(注1)警察庁、金融庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、環境省、及びその地方支分部局とは、それぞれ以下を指す。

警察庁…警察庁(国家公安委員会)
金融庁…金融庁(財務局、福岡財務支局)
総務省…総務省(自治行政局(行政課、情報流通行政局(情報通信作品振興課、地上放送課、衛星・地域放送課、衛星・地域放送課、地域放送推進室、郵政行政企画課、同部郵便課、同部信書便事業課、総合通信基盤局(電気通信事業部エリア通信課))

法務省…法務省(民事局第二課、大田官房司法法制部司法法制課)
文部科学省…文部科学省(大臣官房総務課行政改革推進室)
厚生労働省…厚生労働省(職業安定局労働関係調整事業課)
環境省…地方環境事務所

(注2)「他の国の機関」とは、警察庁、金融庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省及びその地方出先機関以外の国の機関(東京国税局等)を指す。なお、これまで財務局、福岡財務支局が提出先であった場合も、金融庁長官の所管でない組合(たばこ、塩等の関係は財務大臣の所管)については、引き続き財務局、福岡財務支局が提出先となる。

情報連絡員レポート

12 月分

景況DI 値

() 内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全 体	5.2 (1.7)	－ 7.1 (0.0)	36.2 (32.8)	－ 3.4 (－ 5.2)	－ 20.7 (－ 27.6)	－ 13.8 (－ 10.3)	－ 6.9 (－ 6.9)	6.9 (0.0)	－ 24.1 (－ 24.1)
製 造 業	6.9 (－ 6.9)	－ 10.3 (3.4)	41.4 (37.9)	0.0 (0.0)	－ 34.5 (－ 41.4)	－ 13.8 (－ 10.3)	－ 6.9 (－ 6.9)	6.9 (－ 3.4)	－ 31.0 (－ 31.0)
非製造業	3.4 (10.3)	0.0 (－ 7.7)	31.0 (27.6)	－ 6.9 (－ 10.3)	－ 6.9 (－ 13.8)	－ 13.8 (－ 10.3)		6.9 (3.4)	－ 17.2 (－ 17.2)

(注) DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

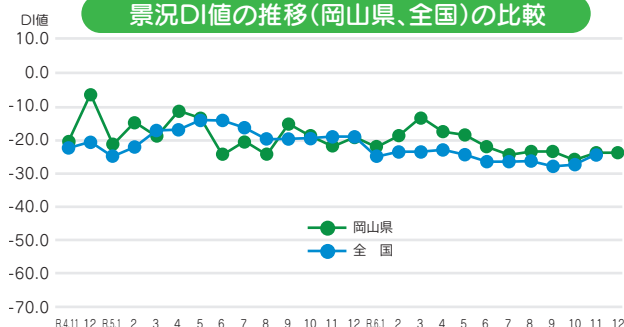
岡山県業界天気図

製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員
	食料品	味噌	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		米菓	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		製粉・製麺	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		醤油	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		酒造	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	繊維工業	繊維業・井原	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		繊維業・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		アパレル・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		アパレル・笠岡	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	木材・木製品	製材・県	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		合板	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	印刷	出版・印刷	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		製本	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	化学・ゴム	ゴム	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		プラスチック製品	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	窯業・土石製品	生コンクリート	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		石灰	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		ブロック	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	鉄鋼・金属	鋳物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		鋳物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	一般機器	機械器具・東岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		鉄工・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		鉄工・岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		工作機械・総社	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		工作機械・井笠	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		工作機械・美作	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	輸送機器	造船関連	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		自動車	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
その他		量	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

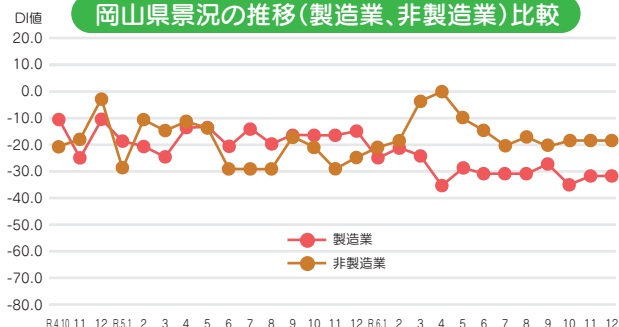
非 製 造 業		前年同月比							
業 種		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
	卸売業	機械・工具	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		電設資材	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		青果	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		木材	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		水産物	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	小売業	石油	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		共同店舗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		中古自動車	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		自動二輪	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		共同店舗	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	商店街	商店街・岡山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		商店街・津山	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		商店街・倉敷	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	サービス業	自動車整備	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		医療・柔道整復師	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		旅館・ホテル	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		テント	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		異業種	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		リサイクル	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	建設業	住宅リフォーム	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		看板工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		土木工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		管工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		防水工事	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
	運輸業	バス	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		タクシー	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		トラック	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
		倉庫業	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
その他		信用組合	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑

業界の景況感(前年同月比) 2 40 16 増加・上昇・好転 変らず 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2024年12月分のコメント

食料品

- 年末にかけて商品の不足欠品が発生した。原因として11月からの出荷量に生産が追いつかない状態がある。歳末商材のお餅は、コメの価格に比例して昨年比20～30%の値上げを行った。年末短期のアルバイトは早い時期からの広告、口コミが効き充足された。《米菓》
- 需要堅調なるも、人員確保に苦慮している。《製粉・製麺》
- 12月度においては、飲食業態、量販業態ともに安定した納品量と販売額で推移した。『かきいれどき』としては、コロナ禍前を超える勢いも感じる月となった。ただ、懸念材料をさがせば、1月以降の消費者の動向である。円安起因の原材料の高騰による物価の高止まり。加えて、夏期の猛暑と異常降雨による野菜・果実の価格高騰は、消費者の購買意欲を損なう要因になる。《醤油》
- 飲食を伴うイベント等の開催が、コロナ禍以前の状況に戻りつつあり業況の改善も見受けられるが出荷量は思った程伸びない。輸出数量については好調である。《酒造》

繊維工業

- 円安の為輸出向けが好調。国内向けも日本人というよりもインバウンド客向けが好調な面がある。商品的にはビンテージ素材は引き続き好調。ただし、原材料等も円安の影響を受けているので収益的には大きく好転はしていない。《繊維業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。《製材・県》

印刷

- 各種材料費の値上げ予定あり。《出版・印刷》

化学・ゴム

- 一部取引先の減産があり、11月から3カ月は売上減少。また、一部取引先の経営統合の動きもあり、業界の先行きは不透明。業界の動向を注視し対応していく必要がある。《ゴム》

窯業・土石製品

- 夏から11月くらいにかけては少し仕事に戻ってきた状況はあったが、引き続き中国経済の低迷によるものか、12月以降は全ての業種で減少傾向にある。日本人の採用が中途でも非常に厳しく、外国人材に頼らなければならない状況が続いている。《 casting 》
- 出荷量については、100%を下回るものと推測される。今年度から優良工場表彰制度が復活し、品質管理状況が特に優れている6工場が優良工場表彰を受ける事になった。《生コンクリート》

一般機器

- 受注量減少、設備操業度低下のまま、いわゆる低空飛行が続いている。電力料金の価格交渉を行ったが、少しだけの割引の提案となり、市場連動型への転換も考えたが、リスクが大きいとの判断で従来の契約どおりとなった。《鉄工・岡山》
- 昨年10月～12月の3カ月で比較すれば、業況は下降気味である。売上はキープしているものの新規受注のストックは減少している。《工作機械・総社》
- 受注量は昨年より減少傾向。《工作機械・井笠》

その他

- 過去最低の12月でした、正月に向けての需要等の減少は激しいものでした。《豊》

非製造業

2024年12月分のコメント

卸売業

- 昨年より売上が減少。取引条件の悪化もあるが、そもそも必要な品物が市場に入っていないことも多く、お客様の要望に応えきれない事が多くある。 《水産物》

小売業

- 新車は苦戦が続いている。収益の中心は中古車販売と修理工賃でなんとか補っている。 《自動二輪》
- 全体売上は前年をクリア、客数はほぼ前年並みと健闘した。食品売り上げも前年をクリア、1Fの生活雑貨フロアは売上・客数ともに前年並み。2Fのファッション、百貨、ゲーム他は売上・客数ともに微減であった。 《共同店舗》

商店街

- 先月同様、諸々の値上げの影響もあり業種、業態にもよるが引き続き厳しい状況には変わりがない様に思われる。また、地域差もあるが空き店舗もなかなか埋まらず、これも大きな課題となっている。 《商店街・岡山》
- 市内の高校生が商店街や地元企業と連携し、企画運営する「津商モール」を開催。小さなお子様から大人まで楽しめるよう工夫されていて、毎年多くの方がお買物にお越しくださるイベントである。高校生のパワーはすばらしい。 《商店街・津山》
- 年金支給日から数日は少し売上が上がるがすぐに元通りになる。外国人と若い世代の顧客が増えているが相対的にはマイナスとなっている。 《商店街・倉敷》

サービス業

- 前年度比総請求金額は低迷している。まだ回復基調にあるとはいいがたく、引き続き会員の状況は厳しい。療養費収入だけでは施術所経営が成立たず、自費による施術へ対応するよう指導している。また、年末にかけて会員の退会が続き次年への影響が懸念される。 《医療・柔道整復師》
- 建設業組合員の技能実習生については、ベトナムから国外出国が緩和された。ミャンマーへのシフトを継続、高度人材についても、日本での勤務を望んで人材が多く、現地からの人材紹介が増加中。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは、順調に増加しているが、現地での募集が厳しくなりつつある。農業組合員から特定技能の求人あり、ベトナムで継続求人中。介護サービス組合員のベトナムで講習中の実習生3名は、12月入国。 《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップについては、価格は横ばいで推移だが、工業関係の生産が悪く、解体も少ないためスクラップの発生が少ない。古紙は、年末は片付け等で段ボールやその他古紙の発生は増えるが、今年は例年に比べて少なかった。ペーパーレスや買い控えの影響が大きい。 《リサイクル》
- 月前半の週末が雪の予報の為に振るわなかった。 《旅館》

建設業

- なかなか景気が上がってこない。令和7年は、少しは景気が上向いてくれることを願う。 《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比118%の高い伸びとなった。前月に引き続き、旺盛な観光・インバウンド需要に支えられて前年比で大幅な伸びをみせた。高速バスは前年同月比107%と前月同様対前年比が好転した。観光・インバウンドの回復に合わせて人流が旺盛な状況が続いており、前年以上の実績を継続している。 《バス》
- 売上高は前年並みであるものの原油を含む諸経費が値上がりしているので厳しい状況は依然として続いている。 《タクシー》
- 十分ではないが、運賃は上昇傾向にある。一方で、燃料油価格激変緩和措置が終われば、燃料油の更なる高止まりが推測されており、政策頼みしかない。加えて、ドライバー不足・働き方改革関連法による労働時間短縮により運送量の低下は免れない状況にあり、これまで以上に荷主企業との信頼関係が重要になっている。 《トラック》
- 今年は物流2024年問題の認知度も高まったことから、年末繁忙期対応も分散型の動向となったことで車両不足等の大きな混乱もなく年の瀬を迎えた状況。新年の初荷情報も混乱をきたす程に及ばず、緩やかなスタートを迎える予想。 《倉庫業》

その他

- 12月については年末資金の資金繰りを中心に事業者支援を行った。本業支援についてはビジネスマッチングで有効商談となった先のフォローを中心に販路拡大支援を行った。本年も引き続き本業支援に力を入れていきたい。 《信用組合》

毎月6歳となった息子が何故か「ゲゲゲの鬼太郎」など妖怪が好きなことと妻の実家に近いことが相まって、我が家では鳥取県境港市にある「水木しげるロード」を定期的に訪れることが恒例となっています。

令和6年は「水木しげるロード」を年間14回訪れ、同地の定番イベント「妖怪スタンプラリー」も10冊以上制覇し、「JR 境線の「鬼太郎列車」にも毎回乗車するなど、「水木しげるロード」を満喫しております。

毎回初見のように喜び走り回る息子はさておき、大人の私でも各店舗の商品・サービスをはじめ、各妖怪の由来や水木しげる先生の生涯など新たな発見が多く、楽しめる要素の多い商店街となっています。

「水木しげるロード」はかつてシャッター通りだった商店街に、地元の方々が妖怪のオブジェやミニメントを設置して新たな街づくりに成功したモデルケースで、現在では地元出店者とともに新規出店者も増加するなど活性化が続いています。

このような取り組みを実現するには一筋縄ではいきませんが、当県でも魅力ある街づくりに向けて独自の取り組み、工夫を行う商店街も多いことから、当県商店街にも我が家のような県外ファンが多く来街されることを期待しています。



2024 年度 職員紹介

イノベーション推進課

赤松 茂



健康診断の結果について
医師からの
意見聴取

労働者数50人未満の小規模事業場の皆さまへ



労働者の健康管理
(メンタルヘルスを含む)

相談

小規模事業場(労働者数50人未満)向けサービス

地域産業保健センター(地域窓口)

労働安全衛生法で定められた産業保健サービスを**全て無料**で提供します。



申込み

地域産業保健センターの総合窓口

岡山産業保健総合支援センター

TEL

086-212-1222



長時間労働者・
高ストレス者に対する

面接指導



令和4年2月号掲載
健康が一番です。



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の
代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町 8-29 大樹生命岡山ビル 6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>